

2025 年（令和 7 年）6 月吉日

早稲田大学環境資源工学会（OB・OG 会）会員各位

早稲田大学環境資源工学会
会長 為栗 浩一

2025 年度（令和 7 年）早大環境資源工学会定例総会のご案内

拝啓

新緑の候 皆さまにはお変わりございませんでしょうか。

今年度も OB・OG 総会ならびに懇親会を学科と共催で例年通り開催いたします。

総会では、新たに創造理工学部長・研究科長に就任された所先生と環境資源工学科に教授として着任された野崎先生にご挨拶並びに研究紹介をいただくとともに、立川義大氏と平野敦彦氏による特別講演を予定しております。

尚、今年度より会員皆様に対する連絡が、郵送からメール連絡に変更となりました。同期の方で、まだメールアドレスを登録されていない方にはホームページから登録するようお願いしていただけないでしょうか？今後の情報伝達等は、メールマガジン並びにホームページが中心となります。

敬具

記

■日時 : 2025（令和 7）年 6 月 21 日（土）13:30～19:00（受付開始 12:30）

■場所 : 早稲田大学西早稲田キャンパス 63 号館 2 階 03/04/05 会議室

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 環境資源工学会総会 63 号館 2 階 | 13 時 30 分～14 時 50 分 |
| ①環境資源工学会活動報告 | 会長 為栗 浩一 |
| ②環境資源工学科の近況 | 学科主任 山口 勉功 教授 |
| ③創造理工学部長・研究科長のご挨拶 | 所 千晴 教授 |
| ④退職のご挨拶 | 内田 悦生 元教授 |
| ⑤退職のご挨拶 | 栗原 正典 元教授 |
| ⑥後任教員のご挨拶 | 野崎 達生 教授 |
| <休 憩 20 分> | |
| 2. 特別講演（特別ゲストによる講演） | 15 時 10 分～17 時 10 分 |
| 「商社のシゴト」 | |
| 講演者 立川義大 様(伊藤忠商事株式会社 食料品部門長 1993 年早大政経卒) | |
| 「低炭素社会に向けての出光興産の取組」 | |
| 講演者 平野敦彦 様(出光興産株式会社 代表取締役副社長 1985 年早大理工卒) | |
| ※記念撮影（総会終了後 63 号館階段にて参加者全員にての写真撮影があります） | |
| 3. 懇親会 63 号館 1 階 ロームスクエア | 17 時 30 分～19 時 00 分 |

以上

【会場案内図】



【2025年度（令和7年）総会幹事団名簿】

幹事長 平澤 真也 1994年（平成6年）卒業

氏名	卒業年	研究室	氏名	卒業年	研究室	氏名	卒業年	研究室
平澤 真也	1994	山崎淳	織田 竜輔	2004	大和田	大濱 睦未	2024	大河内
山縣 三郎	1994	原田	杉浦 友哉	2014	大河内	小松 萌音	2024	大河内
石田 弘徳	1994	山崎淳	松永 昂樹	2014	大河内	坂口 太一	2024	古井
平岩 敏和	1994	名古屋	新免 一樹	2014	大河内	小澤 慶大	2024	古井
長山 隆志	1994	名古屋	内山 竜之介	2015	大河内	小檜山 鉄平	2024	山口
大鷲 昇一	1994	山崎豊	廣川 諒祐	2015	大河内	河合 航平	2024	山口
細沼 義暢	1995	大和田	久々宇 慧	2015	森田	永積 薫	2024	山口
関 美佳	1995	大和田	加藤 悠	2015	山崎			
長田 昌之	2004	茂呂	大島 峻太郎	2024	大河内			

【総会に関するお問い合わせ先】

TEL・FAX : 03-5286-3327

早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 大河内研究室

(尚、問い合わせ等に関しては、できる限りホームページからお願いします。)

総会の実施内容等についてはホームページ <https://w-shigen.org> をご確認ください。

また、ホームページ上では今年度の会報をはじめとした早大環境資源工学会からのご案内、過去の会報等がご覧いただけます。

【総会参加お申込み方法について】

総会にご参加される方は、以下のいずれかの方法でお申し込みください。

なお、事前申し込みは6月19日(木)を締め切りとさせていただきます。

- ① 早大環境資源工学会のホームページを用いた事前登録（WEB登録）
 - 記載のHPアドレスよりWEB登録ができます。<https://w-shigen.org>
 - 会費、奨学金は個別にご入金ください（終身会員の方は会費支払い不要）

【出来るだけホームページからの事前登録をお願いします】

- ② 当日受付
 - 受付で当日受付も行っていますので、ご利用ください。
 - 会場準備の関係から、なるべく事前登録をご利用ください。

【早大環境資源工学会会費、奨学金について】

早大環境資源工学会奨学金

- 寄付金は一口1,000円以上となります。ご協力よろしくお願ひいたします。

早大環境資源工学会費

- 年会費は2,000円です（70歳以上の会員の年会費は無料です）。
- 大学院地球・環境資源理工学専攻に在籍中の方の会費は免除となります。

○懇親会参加費（事前登録の際に、ご入金をお願いします）

- 懇親会の参加費は、5,000円です（70歳以上の会員は3,000円です）。

<当日受付>

- 終身会費は20,000円です（60歳以上の会員の終身会費は10,000円です）。

終身会費をお払いいただくと、その後の会費支払いの必要はありません。

終身会員かどうか？不明の場合、ホームページ (<https://w-shigen.org/>) 内の
お問い合わせ窓口より連絡ください。)

【年会費・奨学金のお支払いについて】

- 会費等の支払いは郵便振込みとなります
(ゆうちょ口座より口座振り込みされた場合には、手数料はかかりません)
- 「会費等の振込み方法について」に従って、振込みをお願いします。
- 2025年6月20日までに振込みの処理をいただけますようお願い致します

「会費等の振込み方法について」

2025 年度からの総会案内及び会報の送付について、原則として、メールでのご連絡となることに伴い、振込用紙の送付が廃止されることから、会費等のお振込については、下記の【会費等の振込み方法】をご参照の上、お振込いただけますようよろしくお願いいたします。

なお、各項目の振込金額の取り扱いについては、下記の(3)振込金額の通りといたしますので、ご承知おきの程どうぞよろしくお願いいたします。

【会費等の振込み方法】

(1) 振込先

① ゆうちょ銀行から振込の場合

口座記号・番号：ゆうちょ銀行 00110-9-143534

口座名：環境資源工学会

② ゆうちょ銀行以外の銀行から振込の場合

銀行名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900

店番号：019

預金種目：当座

店名：019店（ゼロイチキュウ店）

口座番号：0143534

(2) 振込依頼人名

卒業年※+氏名

※卒業年は西暦の下2桁（2025年3月卒業の早稲田太郎であれば、25ワセダタロウ）

(3) 振込金額

下記の項目の合計金額を振込金額としてください。

なお、振込金額の各項目へ充当については、下記の順位に従って充当していきますのでご承知おきください（①年会費 ¥2,000 円→②懇親会費 ¥5,000 円→③奨学金 ¥〇,000 円の順で充当）。

※なお、今年度の懇親会費は、¥5,000 円です。

【振込金額の内容】

充当順位	項目	備考
第1順位	年会費	・年会費：2,000円/年（70歳以上会員、名誉会員は免除。学生会員は無料。） ・既に終身会員の方は年会費の支払いは不要です。
第2順位	懇親会費	金額は各年度総会開催ご連絡時にホームページ等でご連絡いたします。 <u>※懇親会費を振込む場合は、振込み前に、各年度総会開催連絡時にホームページに掲載する総会・懇親会参加申込登録をお願いいたします。</u>
第3順位	奨学金	1口1,000円。1口から。

【留意事項】終身会費の支払い方法について

終身会員をご希望の方で、終身会費をお支払いする場合には、振込によるお支払いではなく、総会当日、受付にて終身会費をお支払いいただけますようよろしくお願いいたします。

※終身会費：20,000円（60歳以上：10,000円）

（４）振込手数料の取り扱いについて

送金にあたっての振込手数料については、振込人の負担とならないように下記の対応にてよろしくお願いいたします。

①ゆうちょ銀行口座からの振込の場合

（a）ゆうちょダイレクト／ゆうちょ通帳アプリをお持ちの場合（推奨）

ゆうちょダイレクト／ゆうちょ通帳アプリをお持ちの場合は、月間5回まで振込手数料が無料となりますので、ゆうちょダイレクト／ゆうちょ通帳アプリをお持ちの方はこちらをご利用いただけますようよろしくお願いいたします。

（b）ゆうちょダイレクト／ゆうちょ通帳アプリをお持ちでない場合

「先方料金負担」にて振込をよろしくお願いいたします。

※振込手数料を差し引いた金額が送金額となります。

②ゆうちょ銀行口座以外からの振込の場合

「先方料金負担」等、振込手数料につき、送金先（環境資源工学会）が負担となるよう振込をよろしくお願いいたします。

※例：三菱UFJダイレクトの場合、「手数料を振込金額に含めて入力する」にチェック（✓）を入れます。

以上

【メールアドレスの登録および変更について】

今後の環境資源工学会（OB・OG会）からの連絡は、メール連絡となりますので、まだ登録されていない方およびメールアドレスが変更となった方は、早大環境資源工学会のホームページより、登録をお願いします。（以下の「メールアドレス登録方法」参照）現在の会員状況は、メール確認者（2,366名）と少なく、今後のメールによる会員皆様に対する情報提供の課題となっております。

ホームページからのメールアドレスの登録を宜しくお願いします。

環境資源工学会会員 メールアドレス登録方法

1. 以下の早稲田大学 環境資源工学会ホームページにアクセスして下さい。

[早稲田大学 環境資源工学会 | 環境資源工学会 公認 ホームページ \(w-shigen.org\)](http://www.shigen.org)

2. 会員新規・変更登録のタグをクイックして下さい。

早稲田大学 環境資源工学会

[ホーム](#) [会長挨拶](#) [組織](#) [総会記録](#) [会報](#) [会員新規・変更登録](#) [奨学金受賞者一覧](#) [お問い合わせ](#) [早大環境資源工学会](#) [会則](#) [リンク](#)

3. **入力必須項目（お名前、フリガナ、卒業年次、連絡メールアドレス）**は、必ず記入して下さい。

尚、それ以外の項目については、任意入力項目となります。

お願い事項として、会社関連情報について記入して頂きたいと思っています。

理由としては、現役学生から就職先選びの際、OB・OGの話を知りたいとの要望があり、それに答えたいと考えております。



以上

会員新規登録 及び 変更につきましては、以下入力をお願いいたします。
(*) 必須でお願いいたします。

必須項目

ご依頼内容(*) 新規登録 変更登録 登録削除

お名前(*)

ナマエ (カタカナ) (*)

卒業年次(*) 年度

会員種別 終身会員 一般会員

学籍番号

必須項目

会員番号 先頭 T S H R s h r

会員番号 番号

連絡メールアドレス(*)

自宅 電話番号

自宅 郵便番号 ハイフンなしで入力!

自宅 都道府県

自宅 住所

入力お願い項目

会社名

会社メールアドレス

会社 電話番号

会社 郵便番号

会社 都道府県

会社 住所

ホーム	会長挨拶	組織	総会記録	会報	会員新規・変更登録	奨学金受賞者一覧	お問い合わせ	早大環境資源工学会 会則	リンク
-----	------	----	------	----	-----------	----------	--------	--------------	-----

その他ご連絡事項

スпамメール防止のため、こちらのボックスにチェックを入れてから送信してください。

早稲田大学 環境資源工学会 個人情報取り扱い については、[こちら](#) をご参照ください。
下記記載頂ける場合には、ご同意頂けたものとさせていただきます。

【早大環境資源工学会奨学金について】

早大環境資源工学会奨学金は、環境資源工学科の学部生の勉学を経済的側面から支援するもので、現在、毎年2名の学生に各30万円(合計60万円)の支給を行っています。

この奨学金は、早大環境資源工学会奨学基金の運用益と会員の皆様からの寄付金を原資としておりますが、昨今の運用益減少の影響から、安定した支給水準を確保するためには、毎年20万円ほどの寄付金が必要となっております。

2024年度は、残念ながら奨学金給付該当者がおりませんでした。

2025年度については、学科と連携し、奨学金を必要とする学生からの奨学金申請手続きをするよう働き掛けて参ります。

参考：早大環境資源工学会奨学金について

「早大環境資源工学会奨学金(本奨学金)」は、故海老原安太郎氏(昭和22年卒)のご厚志と、会員各位からのご厚意とを合わせた400万円を基金に、早大資源工学会奨学金制度として平成6年度に発足しました。平成9年度からは、学生部奨学課に運営を移管し、早稲田大学の正式な学内奨学金となっています。

本奨学金の支給対象は、環境資源工学科の四年生であり、支給対象者(受賞者)は、学業成績、家計状況及び人物の総合的な評価により選考されています。平成6年度の創設以来、この制度により延べ55名の学部生の勉学を経済的側面から支援してきました。

本奨学金は、早大環境資源工学会奨学基金の運用益を支給原資としています。早大環境資源工学会奨学基金は、会員、会員の父母、及びこの趣旨に賛同する方々からの寄付金によるものです。総会等の際に、会員の皆さんからいただいております寄付金は、指定寄付として、この奨学基金に繰り入れてきました。

奨学基金の残高は、現在は2,515万円にまで積みあがっています。基金の増加とともに、基金の運用益を原資とする本奨学金も、制度創設時は1名10万円であったものが、平成9年度から2名各20万円、平成19年度からは2名各30万円と増加し、満足行く支給水準を保ってきました。ところが、昨今の金利低下の影響で運用益、すなわち奨学金原資が大きく減少したため、支給水準の保持が困難な事態が発生してしまいました。

このため、このような低金利状態でも、一定した奨学金の原資を確保するため、早大環境資源工学会理事会と大学教学支援課とで話し合った結果、以下の制度を新たに創設することを平成26年度の早大環境資源工学会総会で提案し、ご承認をいただいております。

- 一、「早大環境資源工学会奨学基金果実補填奨学金(新奨学金)」を立ち上げ、早大環境資源工学会奨学基金の果実(運用益)と合わせて奨学金として給付することにより、従来通りの学生支援体制を確保する。
- 二、新奨学金設定後の指定寄付(会員の方からの寄付など)は、その都度新奨学金の原資に繰り入れる。
- 三、新奨学金は、創造理工学部の運営委員会の責任の下に運用する奨学制度とする。
- 四、各年度に給付を受ける奨学生の人数は2名とする。奨学金は、早大環境資源工学会奨学基金の果実と合算し、年額30万円とする。

【お願い事項】

「早大環境資源工学会奨学金」は、「環境資源工学会奨学基金の運用益(現行2.0%)」の不足分を「環境資源工学会奨学基金 果実補填奨学金」で補填しています。

したがって、別添で説明する寄付金控除をお考えの会員の皆様は、寄付(奨学金)の指定先を「**環境資源工学会奨学基金 果実補填奨学金**」でお願いします。

【早大環境資源工学会の活動報告】

早大環境資源工学会は、会員相互の交流と親睦、会員と学科との連携を通じて、会員及び母校の発展に寄与することを、その目的としています。

この目的達成のため、昨年度（2024年度）は以下の事業を実施しました。

1. 総務委員会関係

(1) 会議等

- ・理事会の開催 5回（4/20、5/18、10/12、12/7、1/25）

(2) 早大環境資源工学会奨学基金

- ・2024年度は該当者なし（基準…2名の学部4年生に各300,000円の奨学金給付）

(3) 会費の管理

- ・年会費支払 44名
- ・新規終身会員 9名（内、60歳以上4名）

(4) 会計

- ・会計報告のとおり

2. 事業委員会関係

(1) 総会・懇親会の開催

- ・年次定例総会を6月22日(土)対面にて実施。

(2) 環境資源稲門会活動

- ・早稲田学報にて活動状況を寄稿、またFacebookの環境資源稲門会のグループページにて活動状況などを公開

(3) 環境資源工学科に提携講座（環境資源と社会）を提供（2024年度をもって終了）

- ・早大環境資源工学会と創造理工学部が正式に提携し、新井純氏（1981年卒）を非常勤講師、その他卒業生11名をゲストスピーカーとする提携講座「環境資源と社会」を実施

講義日	所属	氏名	講義題目
10月7日	元昭和シェル石油社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかー2つの課題とこれまでの変遷
10月14日	元昭和シェル石油社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかー低炭素化への挑戦
10月21日	元昭和シェル石油社長	新井純 氏	エネルギー転換はどのようにして起こるかーエネルギーのブラックスワンを求めて
10月28日	資源総合システム社長	一木修 氏	太陽光発電システムの現状と展望～エネルギーとしての太陽光発電～
11月11日	元伊藤忠石油開発社長	田辺明生 氏	石油開発の現状と将来. その魅力
11月18日	前双日アドバイザー, 元JOGMEC審議役	神谷夏実 氏	めざせ、鉱山開発！
11月25日	日本エリーゾマグネテックス社長	丹野秀昭 氏	資源循環型社会における「分ける」技術の役割
12月2日	武甲鉱業相談役, 元太平洋セメント執行役員	富永佳晃 氏	資源循環型社会におけるセメント産業の役割
12月9日	国際航業上級顧問	前川統一郎 氏	見えない巨大水脈 地下水の科学
12月16日	西日本工業大学副学長 (元TOTO取締役常務執行役員)	成清雄一 氏	製造業の環境管理と経営
12月23日	イー・アンド・イーソリューションズ社長	川上智 氏	技術者として見る環境事業
1月6日	前西日本技術開発(株)東京事務所長	南坊進二 氏	留学, 国際協力と専門性
1月20日	ジオシステム社長	高杉真司 氏	地熱エネルギーの活用ーいかに地熱発電・地中熱を日本に普及させるか？！
1月27日	SDGs実践コンサルタント	馬場滋 氏	発想法による視点の広がり

3. 組織委員会関係

(1) 会員名簿整備活動

- ・新規卒業者、修了者の名簿への登録
- ・WEB 経由および資友会経由等の卒業生情報の名簿への反映
- ・振込用紙記載の住所と名簿記載住所との照合

(2) 会員の状況

2025 年 4 月 1 日現在

会員種別	一般会員	終身会員	合計
総会員	4,988 人	1,200 人	6,188 人
逝去者	802 人	238 人	1,044 人
総会員(逝去者除く)	4,182 人	962 人	5,144 人
メール不明	2,373 人	405 人	2,778 人
メール確認	1,809 人	557 人	2,366 人
メール不明率	56.7%	42.1%	54.0%

4. 広報委員会関係

(1) 会報の発行

- ・昭和 42 年 12 月 15 日に第 1 号を発行。現在まで毎年 1 回の発行を続けてきた。第 1 号から 2025 (令和 7) 年 5 月 日発行の第 60 号までの全てを、早大環境資源工学会のホームページにて公開

(2) メール配信サービス (メールマガジン)

- ・早大環境資源工学会の名簿にメールアドレスが記載されている会員に、5 月下旬ならびに 6 月に数回の年次定例総会開催の案内をメールで配信 (約 2,360 通)

(3) ホームページの運営

- ・早大環境資源工学会のホームページを開設し、適宜情報をアップしている

(4) 学部卒業式のサポート

- ・3 月 26 日、学部学位授与式のサポートを実施

5. 連絡事項

今年度より、従来、総会案内に同封していた会報 (印刷物) について、今後のメールによる情報提供への変更に伴い、ホームページ上での閲覧に変更とさせて頂きました。

今年度の会報 (第 60 号) は、ホームページでご覧いただくようお願い申し上げます。

環境資源工学会ホームページ : <https://w-shigen.org>

【環境資源工学会の運営体制（2025年度）】

会長※1	為栗 浩一	(1986/S61)	
副会長	山口 勉功教授	(1986/S61)	環境資源工学科主任
副会長	伊貝 美穂	(1990/H02)	新任
理事	野口 裕之	(1992/H04)	総務委員長
理事	鷹巣 良右	(1993/H05)	事業委員長
理事	山本 茂太	(1998/H10)	組織委員長
理事	北(小林)奈央子	(2002/H14)	広報委員長
理事	大河内 博教授	(1989/H01)	環境資源工学会 会計口座代表者（環境資源工学科教授）
理事	坂本 大	(1993/H05)	事業委員会（稲門会会長） 新任
理事	平澤 真也	(1994/H06)	組織委員会 新任
監事※2	前川 統一郎	(1979/S54)	
監事※2	川崎 秀憲	(1982/S57)	

<総務委員会>

役員会・学年幹事会の運営、会計、奨学金、その他総務に関する会務を担当する。

○野口 裕之、大河内 博、川上 智(1984/S59)、丹野 秀昭(1990/H02)、

<事業委員会>

総会、講演会、懇親会、早大環境資源稲門会、その他会の活動の企画を担当する。

総会幹事団は事業委員長と連携して、総会・懇親会等の企画運営を行うこととなる。

○鷹巣 良右、坂本 大、吉成 龍太郎(1987/S62)、鈴木 秀夫(稲門会副会長 1992/H04)、
源河 悠輔(稲門会事務局長 2004/H16)、山岡陽輔（1993/H05） 新任

<組織委員会>

会員データの修正・更新、会員管理等を担当する。

○山本 茂太、平澤 真也、安井 万奈(1991/H03)

<広報委員会>

会報発行、ホームページの運営等を担当する。

○北(小林)奈央子、馬場 滋(1979/S54)、堀内 秀樹(1984/S59)、中居 恒明(1986/S61)、
織田 竜輔（2003/H15）、長谷 善博(1986/S61)

※1 会長任期は2027年（令和9年）総会の終了時点で満了となります。

※2 監事任期は2027年（令和9年）総会の終了時点で満了となります。

【 会 計 報 告 事 項 】

記

●令和6年度の会計収支(会計口座と振込口座 合算)

収入	令和6年度	<参考>昨年度決算
	2,456,437	3,384,853
1) 繰越金	1,385,370	1,939,842
会費収入		
2) 年会費 44名	228,000	468,000
終身 5名		
60歳以上 4名		
3) 懇親会参加費	415,000	497,000
4) 利子	67	11
5) 奨学金 (428口)	428,000	480,000
支出	1,556,401	1,982,579
1) 学科との協働	54,693	81,663
2) 総会費用	969,482	815,384
3) 理事会費用	26,993	52,181
4) 名簿管理等費用	0	20,000
5) 振り込み手数料	19,913	20,754
6) 奨学基金拠出	0	533,000
7) 雑費	0	0
8) 懇親会費用	485,320	476,501
現時点の来年度繰越	900,036	1,385,370
うち、振込口座 残金	0	41,645
会計口座 残金	899,395	1,343,725
小口現金 残金	641	0
その他		
定期預金	6,000,000	6,000,000
奨学基金(大学側で年2%運用)	25,148,614	24,655,504

●監査報告

令和6年度決算報告に基づく監査の結果、上記のとおり間違いのないことを証明します。

令和 7年 4月28 日
監事 前川 統一郎 
監事 川崎 有喜 

以上